



第31号 かまがや 消費生活センターだより

〈令和元年12月発行〉
発行元
鎌ヶ谷市消費生活センター
TEL:047-445-1246
※予約優先

SDGs(エスディージーズ)ってなに？

SDGs (Sustainable Development Goals) は、
2015年に国連加盟国の合意で決定した、世界が取り組む
17のゴール (大目標) とそれに基づく169のターゲット (小目標) のことです。

キーワードは

「サステナビリティ (持続可能性) 」
「誰一人取り残さない」



SDGsが生まれた背景には私達の生活変化による、資源の過剰消費・環境破壊・気候変動や貧困問題などがあり、放置できない状況になっています。

現在、誰一人取り残すことなく、※持続可能な社会の実現に近づくために世界の国々・企業・団体・個人が2030年までに目標を達成できるように今できる行動の中から目標に取り組んでいます。

※持続可能な社会とは

仕事があり、働く環境が整い、安全な家に住み、食料があり、子どもを育て教育を受けさせることができる社会のことです。



1 貧困をなくそう 	2 飢餓をゼロに 	3 すべての人に健康と福祉を 	4 質の高い教育をみんなに 	5 ジェンダー平等を実現しよう
6 安全な水とトイレを世界中に 	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 	8 働きがいも経済成長も 	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	10 人や国の不平等をなくそう
11 住み続けられるまちづくりを 	12 つくる責任 つかう責任 	13 気候変動に具体的な対策を 	14 海の豊かさを守ろう 	15 陸の豊かさを守ろう
16 平和と公正をすべての人に 	17 パートナーシップで目標を達成しよう 			



SDGsにチャレンジしよう！！

ゴール12『つくる責任 つかう責任』

食品ロス（食べられるのに捨てられている食料）の減少に取り組みましょう！

食品ロスの原因には、家庭での過剰除去・使いきれず捨てる・食べ残しなどが挙げられます。

やってみよう！

- ・調理法の工夫。野菜の皮や芯も食材として活用。
- ・必要な量のみ購入。
- ・食べ物は残さない。



ゴール14『海の豊かさを守ろう』

海洋汚染の原因は、排水・下水・油・ゴミなどです。

海洋ゴミとして特に問題となっているのは、プラスチックゴミ。適切なゴミ処理がされないとプラスチックは半永久的に分解されないため、海に捨てられて漂流するプラスチックゴミが深刻な問題となっています。

やってみよう！

- ・マイボトル・マイバックを持ち歩く。
- ・詰め替え可能な商品を選び、容器のリサイクル。



ゴール15『陸の豊かさを守ろう』

森林は『生物の生息地・酸素供給・土壌作り・水の蓄え』などの役割を担っています。世界では年間日本の面積の3分の1 近くの森林が失われています。森林消失により多くの動物が絶滅の危機にひんしています。

森林消失の
3大原因

- ①農地化を目的とした森林伐採
- ②薪の利用
- ③火災

やってみよう！

- ・紙を無駄にしない。印刷は必要最小限に。
- ・動物の毛皮や牙を使用した商品を購入しない。



買うことを通し社会や環境に貢献しようという考え方**エシカル消費**(=倫理的消費)があります。

「フェアトレード」 「オーガニック」 「地産地消」 「障がい者支援」

製品の商品が生産され流通するまでの背景を意識しながら買い物してみましょう。

こんなマークを
探してみよう



『国際フェアトレード認証』は、開発途上国の原料及び製品が公平な条件で取引されていること等を認証する制度です。

- 参考図書 ①国谷裕子と考えるSDGsがわかる本 :文溪堂
②未来を変える目標SDGsアイデアブック:紀伊國屋書店